

監督・補助者の方へお願い

監督会議までに読み、会議には持参すること。

監督会議 9時15分 研修室1 各道場1名

1. 監督会議は、9時15分から研修室Iで行うので時間厳守で集合すること。
2. 監督証を付けた者以外は道場に入れません。基本判定試合等保護者の付き添いが必要な場合は監督証なしでも認める。(審判の介助は行わない) マスクまたはマウスシールドを着用のこと。
3. 開会式での選手整列時、監督等は中学生の後方に整列すること。
4. 挨拶・返事を道場生に指導すること。大きな声で
開会式での「おはようございます」と挨拶。
試合時の選手呼び出しの「はい」の返事。
閉会式での表彰者の「はい」の返事。
5. 竹刀の点検は、監督・補助者が行うこと。稽古前、各試合前
6. AEDの設置場所を確認すること。
7. 面紐の結び目が高いものは直すように指導する。
8. 試合前後の選手控えは、道場後方、観客席とする。
試合会場には次戦選手まで認める。 試合終了後は速やかに選手控えに移動すること。
9. 選手は危険かつ見苦しい試合は厳に慎むこと
10. 指導者は、行き過ぎた指導がないよう注意すること。(体罰、暴言等)
11. 応援は拍手のみ、審判に対するパッシングなどないようにすること。

以上

※再度、大会要項を確認すること。

※正しい礼法で、相手を圧倒するような大きな声で、真っ向勝負の試合を期待する。

礼法の中で相互の礼の後、帯刀し、「すり足」で三步前進し、三步目に開始線で竹刀を抜き合わせ、左足を引き付けて蹲踞すること。試合後の蹲踞の後、後退する場合は小さく五歩「すり足」で立ち合いの位置に戻ること。

鳥取県剣道道場連盟